

## がんばった漢字と友だちづきあい

3年松組 大野 なほ

わたしは、3年生になって1、2年の時より、いろいろなことができるようになりました。中でも、一番がんばったのは漢字です。形やバランス、とめやはらいなどを目ひょうに、正しくていねいに書けるように、何ども何ども書き直してれん習しました。何回書いてもきれいにならないと、むしゃくしゃして、きたない字になってしまっていたので、これからもていねいに書きたいと思いました。

2番目にがんばったのは、友だちづきあいです。今までは、あまりしゃべりかけられなかったり、少しこわかったりしたけど、3年生になって「今日、遊べる。」と、話しかけてみると、「うん、遊ぼう。」と、へんじをしてくれました。わたしは、声がかえってきたので、うれしかったです。

2学期もあきらめずに、どんなことでもがんばりたいです。



## 1学期がんばったこと

3年竹組 はちすか あかね

わたしががんばったことは、2つあります。1つ目は、プールのことです。去年は、8メートルしか泳げなかったけど、今年になって25メートル泳げるようになりました。去年はバタ足しかできなくて、クロールができませんでした。でも、今年は、クロールもいきつきもできるようになりました。25メートルは、ちょっとむずかしいけど、できるようになってうれしいです。

2つ目は、じゅぎょうにときに手をあげられるようになったところです。わたしは、2年生のころ、手をあげることができなかったけど、3年生の1学期になって手をあげることができるようになりました。3年生の1学期になって、はじめて手をあげてあたったときに、手をあげて意見を言うことがこんなに楽しいのだなと思いました。これからも、いっぱい手をあげられるようにしたいです。



## がんばれる自分

3年梅組 山口 晴

漢字ののがてだったぼくが、3年生になってひししにがんばりました。漢字は1年生のころから書くのががてで、テストもいい点がとれませんでした。3年生になって、いい点もとりたいし、大人になると仕事で漢字を使うしと、いろいろ考えました。それで、じしゅべんで漢字をいっぱい書いて、テストでいい点をとれるようにがんばりました。れん習のけっかが出て、100点がとれました。れん習でくろうしたけど、漢字を書くのが楽しくなって、いっぱい書くようになりました。やりきるとスッキリする気分もあじわえてよかったです。

2つ目は、きょう力です。かかりの仕事をいつも一人でやっていました。でも、一人で



はできないことも、友だちときょう力すると、できることが分かりました。ぼくは、きょう力ってだいじだなと思いました。

これかもは、もときょう力のわをひろげてできることをふやしていきたいと思います。もっと、もっと、いろいろなことにちょうせんしてがんばれる自分をふやしていきたいと思います。

## 1学期を通して学んだこと

6年松組 秋山 朔良

私が1学期がんばったことは、他学年との交流と歴史の学習です。この2つをがんばったことで、たくさんの人と交流することの素晴らしさと努力の大切さが分かりました。

私が、がんばったことの1つ目は他学年との交流です。6年生になり委員会、クラブ、ペア学年、そして通学団などでたくさんの学年と関わるようになりました。最初は、たくさんの子と仲良くなれるか少し不安でした。しかし、自分から話しかけてみると話に花が



咲き、とても楽しくなりました。最近、学校のろう下ですれちがった時に話しかけてくれる子もいて、うれしいです。また、1年生の子達とは接する機会が多く、

「ありがとう。」

などと言ってもらえるので、交流するのがとても楽しみです。他学年との交流の不安はなくなり、たくさんの人と関わり、仲良くすることの素晴らしさを学びました。

がんばったことの2つ目は、6年生からはじまった歴史の学習です。私は、これまで歴史に興味がなく、きちんと覚えることができるか不安でした。でも、毎日自主勉強として調べたり、まとめたりすることでテストでは100点をとれるようになりました。また、歴史をつながりで覚えることを意識しました。すると、時代が変わった理由などをすぐに理解することができるようになりました。歴史の学習が好きになり、努力は裏切らないことを改めて感じました。

私は、この2つを学び成長できたところがあります。それは、積極的に物事を行うことと1つのことに集中することです。他学年との交流では積極的に話しかけることで仲良くすることができました。また、歴史の学習では完全にできるまで集中し、テストで良い結果を得ることができました。自分の弱点を克服できたことは、自信にもつながりました。1学期経験したところを2学期に生かし、もっと成長して良い思い出をたくさん残したいです。

#### 一学期がんばったこと

中山 宗建

ぼくが一学期がんばったことは勉強です。その中でも特に社会の歴史と地理をがんばりました。歴史では、人物名や出来事などを漢字で暗記したり、年号を語呂合わせで覚えたりしました。覚えるのは大変だけど、学ぶ中で、歴史について興味がわいてきました。ぼくが一番好きな時代は、古墳時代です。理由は、古墳の周りの埴輪はその時代の様子があががかれていて、とてもわくわくしたからです。最近、大阪府にある百舌鳥・古市古墳群が世界遺産に新規登録されたというニュースを見てぼくは実際に見てみたいと思いました。

また、復習として地理の勉強もがんばりました。地方名・県名・県庁所在地名の順に覚えていきました。特に覚えにくかったのは、九州地方の県名と、関東地方の県庁所在地名でした。前までは、全く覚えられなかったけれど、今では全国各地の県名をかんぺきに言えるようになり、形を見ただけでもいえるようになりました。今ぼくが一番行きたいところは、東北地方のあたりです。なぜなら、今は夏でとても暑いので、涼しいところに行ってみたいと思っているからです。あと、秋田県にある男鹿半島や青森県あたりにある白神山地に行ってみたくて観光してみたいです。

歴史を知ることによって、遠い昔の人々がどんな暮らしをしていたのかがわかり、地理を覚えることで、とても将来役立つと思うので、しっかりと勉強をしていきたいです。

